

ESシリーズ用キャリア

- 対応機種
 ・ES-10P ・ES-10C
 ・ES-10PDX ・ES-10CDX
 ・ES-15PDX ・ES-15C
 ・ES-15CDX
 ・ES-20PDX※ ・ES-20C※

※ES-20PDX/20Cではクレードル(背負い台)をお使いいただけません。

ESC-1 取扱説明書(農業・家庭用)

- ご使用前に本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 本書はいつでも見られるように、大切に保管してください。

安全上のご注意

- ここに示した注意事項は製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は次のように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される項目

・キャリアの組立は、正しく行ってください。故障や、ケガの原因となります。

・ボルトナット類は工具を使用し確実に締め付けてください。使用時や保管中に緩む場合がありますので、時々締め直してください。締め付けが不十分だったり、緩んだ状態で使用された場合、故障やケガの原因となります。

注意 人が損害を負う可能性や物的損害の発生が想定される項目

・弊社製品ES-10P/10PDX/15PDX/20PDX/10C/10CDX/15C/15CDX/20C専用です。他の製品には使用できません。

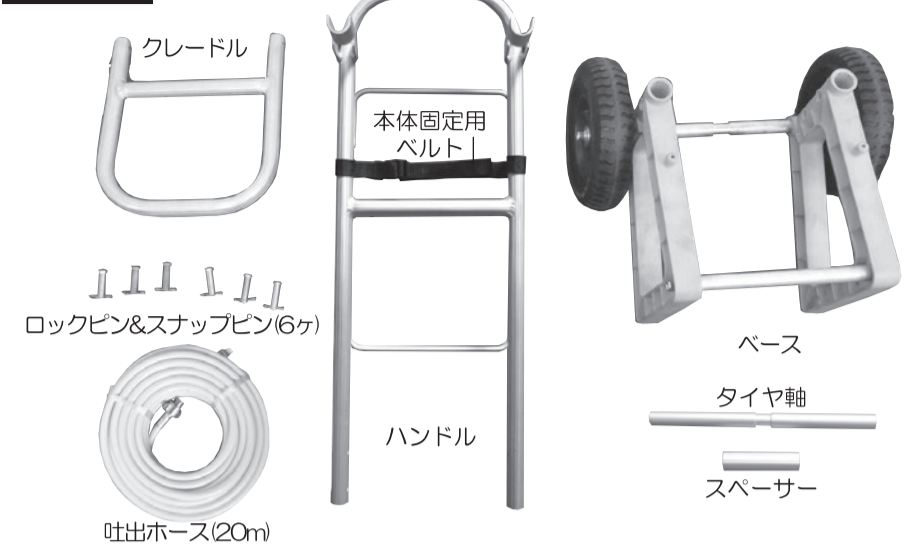
・雨のかからない場所で使用・保管してください。

・砂地やぬかるみの場所では、タイヤを動かしにくくなりますので、平地のなめらかな場所で使用してください。

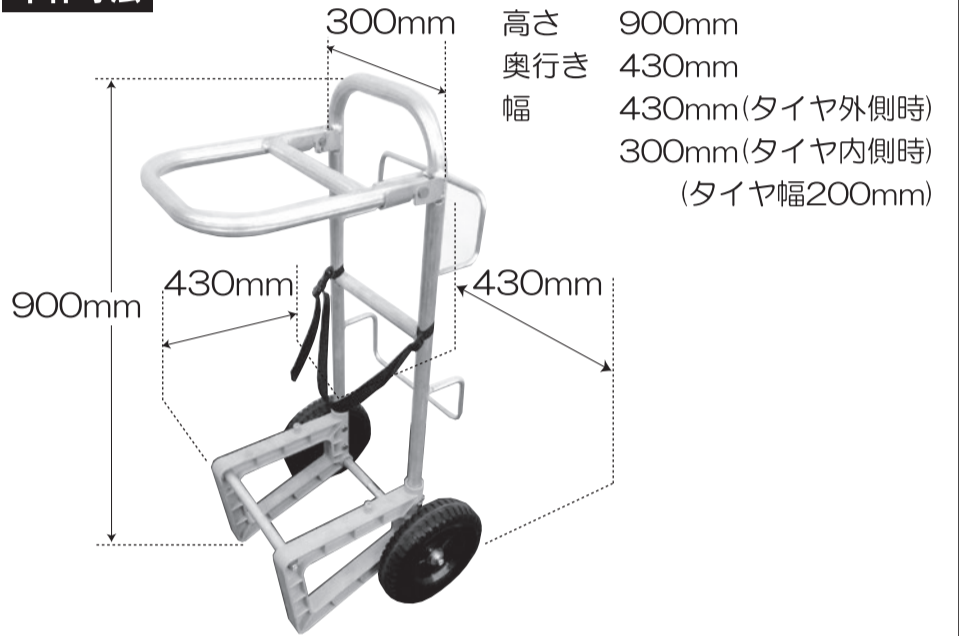
※写真のエンジン動噴は一例です。お使いのエンジン動噴を取り付ける場合に見た目が異なる場合があります。

- 開梱すると次のような部品が入っています。全て揃っているか確認してください。

梱包内容



本体寸法



21-06 045301302

組み立て方

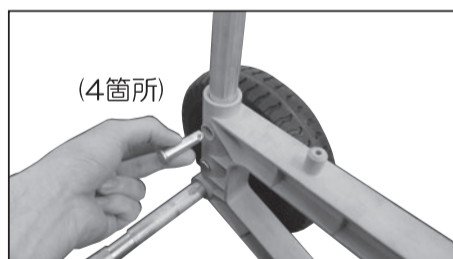
- 順序、注意に従って下記の順序で組み立ててください。

〈ベースの組み立て方〉

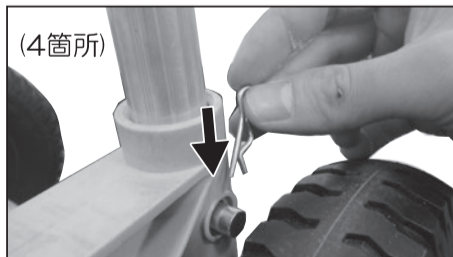
① ベースにハンドルを差込みます。



② 内側からロックピンを差込みます。



③ スナップピンを差込みます。



〈スナップピン及びロックピンの差込位置〉

④ ベース部分の完成です。

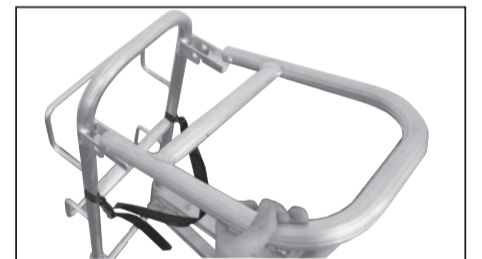


〈クレードル(背負い台)の組み立て方〉

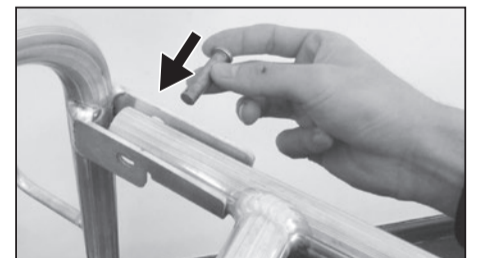
※必要時以外は付けなくてください。

※ES-20PDX/20Cではクレードル(背負い台)をお使いいただけません。

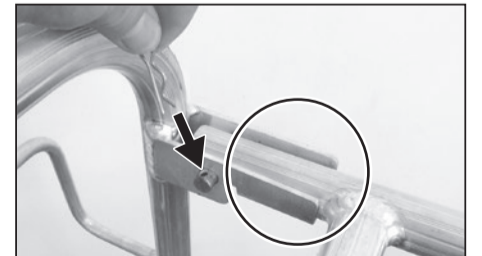
① クレードルをハンドルに固定します。



② ロックピンを差込みます。



③ スナップピンを差込みます。
※○部分で指を挟まないようにご注意ください。



注意 各スナップピン、ロックピンの取付位置は左図を参照し、確実にしっかり取り付けてください。

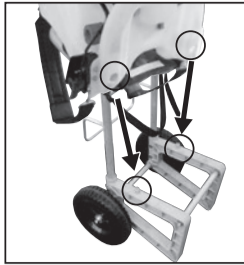
注意 クレードルは、製品を置いて背負う事が出来る背負い台となりますが、あくまでも補助的な背負い台です。必要時以外は取り付けないでください。

警告 クレードル(背負い台)取り付け時や操作時は、指を挟まない様に注意して作業してください。

注意 クレードル(背負い台)取り付け状態で移動する際は、クレードルを(ハンドル代わりに)持って移動しないでください。

動噴本体の設置方法

① 動噴本体の底の穴にベースの凸部分を差込みます。



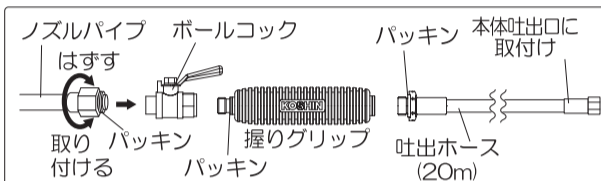
② 動噴本体のベルト類はハンドルのボールにかけて固定してください。固定しないと、タイヤの巻きみや引きずる恐れがあります。



③ 動噴本体をハンドル側にしっかりと押して緩みのないように本体固定用ベルトを締めます。



④ 下図のように、ホースを取付けキャリアセットに付属の吐出ホース(20m)をホースホルダーに巻きます。
※動噴付属の短いホースは使用しません。



⚠ 注意

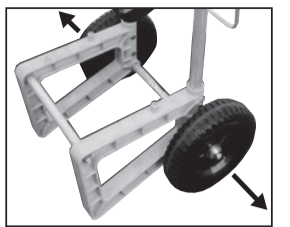
各接続部は、スパナ等の工具でしっかりと締め付けてください。緩むと水漏れの原因となります。また、キャリアは転倒させたり強い衝撃を与えないでください。キャリアを立てる時はタイヤの軸に足をそえて静かに置いてください。強い衝撃を与えると、変形や破損の原因となります。

タイヤ位置変更の方法

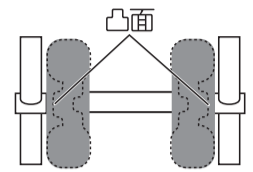
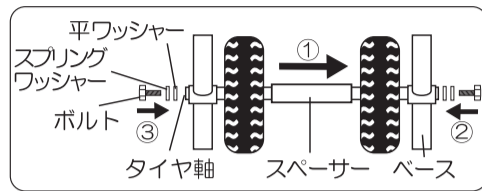
● 幅の狭い場所で使用の場合はタイヤの位置を内側に変えられます。順序、注意に従って下記の順序で組み立ててください。

① ベースのタイヤとタイヤ軸をはずします。

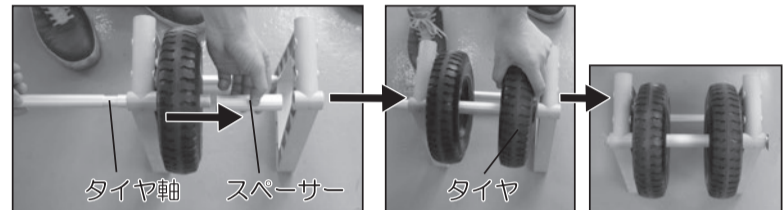
※はずしたタイヤ軸は使用しませんので、箱に保管してください。



② 別途付属のタイヤ軸を下記の順にベースに差込み、タイヤ軸の両端にボルトを取付け、工具でしっかりと締めます。



※タイヤのホイールには凹凸があります。ベース側に凸面があたるように注意してください。



③ ハンドル部分は表面組み立て方を参照してください。

<完成>

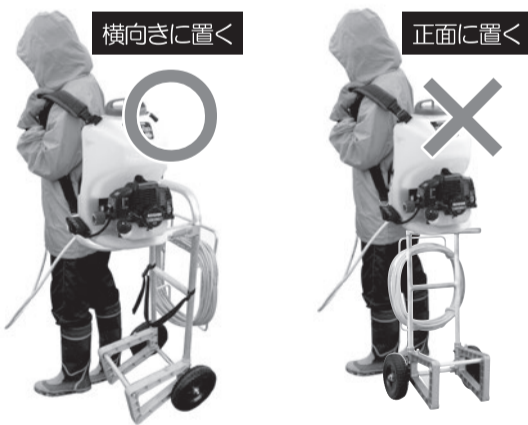
⚠ 注意

タイヤ位置をベースの内側で使用する際は、クレードル(背負い台)は使用しないでください。



背負い台の使用法

キャリアのハンドル部分に動噴本体を置いて背負うことができます。動噴を置く際は、必ずキャリアの横側で背負ってください。キャリア正面で背負うとキャリアが動いて、転倒したり、ケガの原因となります。※ES-20PDX/20Cではクレードル(背負い台)をお使いいただけません。



⚠ 警告

傾斜地や安定しない場所では、クレードル(背負い台)を絶対に使用しないでください。また、クレードル(背負い台)使用の際は、製品を確実に置いた事を確認してから背負ってください。不安定な置き方をすると、ケガや破損の原因となります。

⚠ 警告

クレードル(背負い台)使用の際は、必ずタイヤは外側(タイヤ幅広状態)で使用してください。

⚠ 警告

クレードル(背負い台)の上では、薬剤の投入やエンジンの始動は行わないでください。

⚠ 警告

クレードル(背負い台)に動噴を置く際は、エンジンスロットルが外側を向く様にし、奥当たりするまでしっかりと乗せてください。また、クレードル(背負い台)に動噴を置く際は静かに置いてください。変形、破損、転倒の原因となります。

⚠ 注意

動噴を背負う際は、動噴のショルダーベルトやバックルがキャリアに引っ掛かっていない事を確認した上で、注意して行ってください。

パーツのご注文は

パーツは必ず指定のものをご使用ください。パーツは購入店または弊社製品お取扱店を通じてご注文いただけます。また、弊社公式Webサイトにてパーツ表、価格をご覧いただけます。

ご注文時のお願い

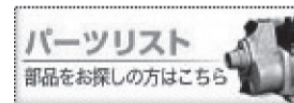
部品番号(7~9桁)または機種名・JAN、名称、必要な個数を正しくお伝えください。

パーツ表・価格

1) <http://www.koshin-ltd.co.jp>



2) トップページ「パーツリスト」バナーをクリック



お問い合わせ

● 製品・パーツの販売についてのお問い合わせは…
購入店またはお近くの弊社製品お取扱店にご相談ください

● 製品の修理に関するお問い合わせは…

工進修理受付窓口 電話 ☎ **0120-987-386**
ダイレクト修理 (※北海道・沖縄を除く)

電話受付時間
平日: 9:00~17:00
会社休業日・土日祝祭日を除く
受付時間に変更がある場合は、
弊社ホームページにて
ご案内します。

● 製品に関するお問い合わせは…

お客様相談窓口 電話 ☎ **0120-075-540**

Eメール Q&A

お客様サポートページ ▶



Eメール

pump@koshin-ltd.co.jp

株式会社 **工進**

〒617-8511 京都府長岡京市神足上八ノ坪12
<http://www.koshin-ltd.co.jp>